

松永 よしひろ 議員 (未来)



一般質問

高齢者支援について

若年性認知症と診断される方が増えているため、65歳から5年おきにも忘れ検診が受けられる環境をつくっていただきたい。

対象年齢の拡充について予定はないが、検診結果を踏まえたフォローなどを実施し、認知症に対する理解と早期発見・診断に資するよう取り組んでいく。

高齢者クラブの活動の効果は、健康寿命の延伸などにつながっていると認識している。

介護士不足が騒がれているが、区内介護施設で十分足りているのか。今のところ介護士不足の声はないが、法人等の協力を得て介護職員確保戦略の作成に取り組んだ。

防災対策について、ミニユペット同行避難について、ミニユ

アルができていない避難所があるとのことだが、現状は。

52か所の区民避難所のうち34か所で記載している。引き続き、全ての区民避難所でペット同行避難が行えるよう取り組んでいく。

品川区防災地図について、区民の方に内容を知っていただくべき。品川防災地図の全面改訂し、また啓発動画を作成した。

避難行動要支援者の方々が誰一人取り残されずに避難できるような、区と町会等との連携の事例は。

地域独自の訓練において、リアカーを用いた避難支援を取り入れている事例がある。

1981年から2000年までの耐震基準の木造建築物は耐震診断の促進が必要であると考えているが。

旧耐震建築物の耐震化や助成に加え、2000年までの耐震基準の木造住宅を助成対象にするため、本会議にて補正予算を提出する。

公契約条例について

制定について調査研究することをお答えだったが、その後の結果は。

既導入区の状態などを踏まえて検討を行い、受注者の事務負担が増大することについて課題として認識しているところだ。

西本 たか子 議員 (無所属)



一般質問

品川区政のあり方を問う

3つの無償化など子育て支援予算新規事業で32.7億円、高齢者施策、経済対策など緊急を要する事業に対する予算化が少ないのでは。

少子化の状況に鑑み、国や東京都の施策に先んじて実施するもの、福祉施策や経済対策等に対しても社会経済情勢等を踏まえ、積極的な予算とした。

子ども政策および区の教育環境について

令和2年に起きた公立中学校のいじめ問題、単独の説明会を要望されたにもかかわらず、区長はそれを拒否、説明責任を果たすべき。

最も早く伝えるタイミングで行ったもの。調査の結果は公表を行い、しっかりと説明していく。公立幼稚園の廃園は法律違反、将

中塚 亮 議員 (共産)



一般質問

羽田新ルート運用開始から4年目

区民の苦しみが続く中、森澤区長は、なぜ国に中止を求めないのか。

区長は、羽田新ルートの中止を国に要望すべき。なぜできないのか。国では現在の新ルートを将来にわたり固定化せず、可能な限り環境影響の軽減につながる方策について検討が行われると認識している。

さらなる特養ホームを、森澤区長は、なぜつくらないのか

現在発表されている3施設以降の特養ホームについて、区長はなぜ増設の考えを示さないのか。

特養ホームはサービス量を適切に見込みつつ、限られた資源を活用しながら整備を進める。子どもたちと力を合わせ、いじめ

の無い学校をつくらう

被害生徒が救急搬送されるなどの事故報告書について、学校より教育委員会に初めて提出されたのはいつか、どのような内容か。

生徒が救急搬送された際は、必ず第一報を教育委員会に入れることになっている。当時もその都度報告があり、いじめに関する一連の流れとして記録を取っている。

初めての提出の時点で、教育委員会が「いじめの重大事態」と認識できなかったのはなぜか。

教育委員会に、重大事態としての認識が欠けていた。

日常の中で繰り返される卑劣な痴漢被害を無くすため、品川区も行動計画の作成を

痴漢ゼロへの行動計画を区がつくり、被害をなくすための対策、公共交通や警察との連携など取組を。行動計画をつくる予定はないが、通勤通学時間帯の駅前等において、警察、鉄道会社等と合同で痴漢撲滅キャンペーンなど実施しており、引き続き取組を進めていく予定だ。

相談窓口の設置など、被害者支援の取組を求め。

痴漢被害を含め、区民相談室を窓口として関係各課と連携している。

塚本 よしひろ 議員 (公明)



一般質問

経済と環境が両立するSDGsしながわについて

プレミアム付区内共通商品券のデジタル化とともに商店街のデジタル化対応、決済手数料は無しとすることについて、区の見解を聞く。

商店街のデジタル化対応や決済手数料の取扱いなどの課題も含め、商品券の運営主体である商店街連合会との協議を進める。

製品プラスチックの資源回収が定着するよう区民へ効果的な周知を。

全世帯へチラシ配布や先端技術を活用した分かり易い周知に努める。一人を大切に教育・子育て支援について

不登校児童生徒がフリースクール等の民間施設やNPOと連携した場合の出席扱いについて、区の見解を聞く。